



いしかわ労福協

第 613 号 2019年2月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

— 第7回 理事会 — 2019年度の事業展開へ

労福協は、2月20日(水)フレンドパーク石川において第7回理事会を開催した。

理事会には役員16名が出席し、西田満明理事長が「昨年度から取り組む労働者自主福祉運動推進活動は、いよいよ成果に繋ぐ段階に入った。一層の協力をお願いしたい。また、春季生活闘争もスタートし、賃上げや働き方改革を推し進めていく。さらには、例年5月1日に開催するメーデーは、新天皇即位の日と重なることから、今年は4月27日(土)を軸に県内各地で開催することを決定し、昨年引き続きフードドライブ活動を通じ食糧を有効活用し、生活困窮者や子ども食堂の支援に繋ぐこととしたい。本日は来年度に向けた活動方針・予算を協議決定し、継続的な労福協活動へと歩みを進めていきたい。」と開会挨拶をして議事に移った。

報告事項では、昨年12月開催の理事会以降における取り組みについて、中川博専務理事が報告し了承された。

協議事項では、第58回通常総会を6月19日(水)にフレンドパーク石川において開催するこ



とや総会開催に必要な議決権の配付、任期満了による役員推薦、2019年度活動方針・予算をそれぞれ提案どおり承認し、新年度の取り組みを決定した。また、一昨年度より設立に向けて準備を進めている「いしかわフードバンクネット(仮称)」については、正式な法人設立に向けた加盟と人的体制について承認し、本格的な事業実施に向けた労福協としての態勢を整えることとなった。さらには、第15回ライフ・サポートセンター代表者会議、15回目となる婚活イベントの開催などを決定したほか、3月23日(土)に北陸労金などと共に「奨学金返済相談会」の開催を確認し、今後の着実な活動へ前進をはかった。



奨学金の返済で

無料相談会

悩んでいませんか？

日時: 3月23日(土) 10時~16時

会場: フレンドパーク石川 金沢市西念3-3-5

お申込: ☎(076)231-1737

主催: (一社)石川県労働者福祉協議会

第42回 労福協研究集会



いで感じたことやこれまでの体験、旅する心得を中心にして「歩いて見つけたいしかわの魅力」と題して講演された。「『どの町も誰かのふるさと』であり、『敬意をもって訪問し、好奇心・共感・生の展開を楽しむ』を心得として、出会った方へ敬意を払いつつ、好奇心と共感をもち接することで、その町の様子や特徴を引き出し、同時に出会った方の魅力を表現することができる。

労福協は、2月19日(火)フレンドパーク石川において、第42回研究集会を連合石川、福祉事業団体、地域ライフ・サポートセンター等の関係者74名の参加で開催した。

「地域で生きる」をメインテーマとした今回の集会では、労福協がめざす地域貢献活動の糧とするため、地元の方なら誰もが知るテレビ金沢の塚田誉チーフアナウンサーと金沢星稜大学の澤信俊名誉教授から講演を受けた。

西田満明理事長は、労働者や生活者を取り巻く環境からしても地域における共助が重要であると主催者を代表して挨拶し、講演に入った。塚田氏による講演では、自身がテレビ金沢の番組で担当する『誉のドコ行く?』において、石川県内各地を歩く旅により得た様々な人との出会

る。このことが、楽しい番組づくりに繋がっている。大げがによる闘病生活においても人との出会いを楽しむことで感動する機会も得ることができた。〈人生は一度だけの生放送〉である。と、地域の人との出会いを大切にすることが自身の生きる力に繋がっていることを講演された。

続いて、澤氏は、「労働の開放を“労働が遊び”と捉える」、「地域による地域の発展」を旨に珠洲市日置地区を中心とした実践活動について「奥能登でのソーシャルビジネスの起業と地域の現状」と題して講演された。珠洲市は市制を敷いて以来、人口流出により消滅危惧都市と言われる状況に陥り、将来においても地域の方が安心して暮らせる持続可能な地域づくりをめざして、地

これからの行事予定

(2月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
3月 2日	土	金沢LSC・勤労者互助会 ライフプランセミナー	労済会館
4日	月	食とみどり水NW 第2回幹事会	連合石川応接室
5日	火	中部会館協 平成30年度第3回幹事会(～6日)	伊勢市
6日	水	36(サブロク)の日	
7日	木	中央労福協 第3回地方労福協会議(～8日)	神戸市
8日	金	いしかわフードバンク・ネット 設立総会	石川県社会福祉会館
11日	月	第15回LSC代表者会議	フレンドパーク石川
〃	〃	さわやかU 理事会	労済会館
16日	土	第15回婚活イベント「縁むすびカプチーノ」	フレンドパーク石川
〃	〃	消費者支援NET 第5回理事会・第2回勉強会	女性センター
23日	土	奨学金返済に関する相談会	フレンドパーク石川
4月 3日	水	第90回石川県統一メーデー 第3回実行委員会	〃
8日	月	中部労福協 第1回幹事会(～9日)	和歌山市
25日	木	2019年度 第1回自主福祉運動活性化会議	フレンドパーク石川
27日	土	第90回石川県統一メーデー 金沢中央大会	いしかわ四高記念公園



講演中の塚田氏

域活力の源となる若者の定着に向けた仕事づくり、地域づくりを通して、『地域の活性化は、いわゆる大資本に頼らず、地域を軸とすることで地域発展の道を開く』をコンセプトに、地元の高齢者から若者までを取り込んだ地域おこしとして、地域の人それぞれが株主となる株式会社『日置之国』を起業した。そして、地域の民業を圧



唄を歌う塚田氏

迫しない体験型宿泊施設『木ノ浦ビレッジ』の運営を地域の力で実践してきた。その取り組みは、地域の方々のほとんどが何らかに携わり農林水産業から得られた副産物を有効利用するほか、運営スタッフに地域の方を取り込むことで、地域の連携、協力、活力の再生へと道を開くことができた。その中において、普段の生活(農作業)



講演する澤氏

などから何気なく得られる産物が物々交換で新たな産物を得、それが生活に活かされることで生業が成り立ち、疑問であった『労働の開放』とは“労働は遊び”であると理解することができたと講演され、地域に生きるためには、敬愛と共感をもった人との交流、共助が重要であることを確認する有意義な研究集会となった。

勤 体 協

第53回石川県勤労者冬季体育大会

《バスケットボール大会》

2月3日・白山市若宮公園体育館

◇男子1組

①犬丸BC②アフロ大地③キムチーズ

2月10日・野々市市民体育館

◇男子2組

①Sakuranの家②SeemA③Nobadelic

2月17日・白山市若宮公園体育館

◇女子1組

①ルーザース②ごーどいーぐるず

③イヌマルBC

2月24日・白山市若宮公園体育館

◇男子3組

①七尾クラブ②RAVE③DISCOVERY

《卓球大会》

2月17日・いしかわ総合スポーツセンター

【硬式】

◇男子

▷1組①TRY・A②档の会B③能美市卓球協会・S-55A

▷2組①グロリア②トランテックスA③档の会A・S-55B

◇女子

▷1組①卓志会②档の会

③NOTOヤンキーズ勢・NOTOヤンキーズ侍

▷2組①勤体協B②NOTOヤンキーズ集

③西南部クラブ・ウィンズ恵

【ラージボール】

◇男子シルバー

①白山クラブ②加賀クラブ③トランテックス

◇ゴールド

1組①ぬかプレミアム②のと・羽昨③チームなるとも

2組①档の会②金ヶ崎公民館③小松TTC

◇女子シルバー

①ななおクラブ②金沢大浦公民館

◇ゴールド

①能美クラブ②七尾スターズ③京華クラブA

第16次蘇州市総工会業務考察訪日団



意見交換会

蘇州市総工会と石川労福協は、1986年に交流を開始し、隔年での訪問、受入れを行ってきている。

第16次の訪日団は、呉洪斌副主席を団長に、柯建明組織部部長、陳鈺根權益保障部部長、張勤中蘇州市市機関工会連合会主席の4名が来日し、石川労福協や事業団体等との交流を深めた。

12月17日(月)

ほぼ定刻どおり小松空港に到着した代表団一行は、フレンドパーク石川に到着して間もなく、労福協との意見交換会に臨んだ。

労福協から福祉事業団体の取り組みについて、連合石川からは労働運動の取り組みについて、それぞれ説明したあと、蘇州市総工会より現状と取り組みが報告された。呉団長から、組織拡大・運営資金などについて活発な質問をされるなど、予定時間を大幅に超過する実のある意見交換会となった。最後に友好交流を祝い記念品の交換を行った。



記念品交換

一行は、宿泊先のANAクラウンプラザホテル金沢に入り、歓迎会が始まるまでの寸暇を惜しんで金沢駅の鼓

門などを見学した。

歓迎会では、光林邦彦労福協副理事長が、「西田満明理事長が海外出張中であることを申し添えつつ、訪日代表団の来日を熱烈歓迎する。交流を始めて30年余が経過したが、相互の信頼関係と交流のルールを大切にしてきたことで深い信頼関係が醸成されてきた。

今後も継続し交流を深耕していきたい。」と歓迎の挨拶をした。



左から柯、張、呉、中川、陳のみなさん

呉団長は、「石川労福協と蘇州市総工会が互いに築いた友好と信頼の関係を重視し、今後とも交流継続により中日友好に努めたい。」と挨拶し、続いて、山下活博石川県商工労働部次長、東田真澄金沢市経済局担当部長より、一行の来日の歓迎と労福協・蘇州市総工会の相互交流の歴史を踏まえ日中友好に取り組まれない旨の祝辞を受けた。

光林副理事長の発声で杯を交わし歓迎の宴が始まった。

第15次訪中団として、昨年、蘇州市を訪問した中川博専務理事、溝田勝北陸労金営業推進部長、出口俊彦石川労信協事務局長、宅本門示理事(さわやかU事務局長)から、中国滞在中のお礼と四方山話で会場は盛り上がり、親交を深めた。

中川専務理事が、「訪日団の一行が、無事に任務日程を遂行され、日中友好の絆を深め、帰国されることを祈念する。」として一丁締めで宴を仕切り、歓迎会を終えた。

12月18日(火)

今回の来日では、奇しくも石川県、金沢市への表敬訪問は双方の議会が本会議中につき叶わず、対外的な公式行事としては、金沢市議会議場の見学のみとなった。その分、ゆっくりと兼六園・金沢城公園のみならず、金沢市内施設を見学することができた。

時節柄、天候は芳しくなかったが、晴れ間を縫って、金沢城公園、兼六園、21世紀美術館を訪ねたほか、蘇州市の寒山寺とも繋がりが深い常福寺(金沢市小將町)を見学し楡越氏作の書や手紙などを拝見した。

その後、ひがし茶屋街に出向き、情緒ある街並みを散策しつつ、金箔ソフトを食したり、金箔貼体験をして、金沢を満喫した。

12月19日(水)

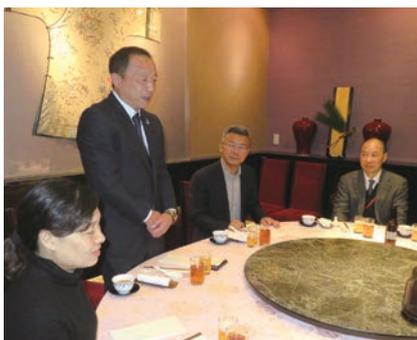
金沢市民の台所「近江町市場」にて、威勢の良い声が發せられる中を新鮮な魚や野菜、果物などを見つつ、市場の雰囲気を楽しんだのち、前日、訪問を逃した金沢安江金箔工芸館を訪ねた。



近江町市場にて

工芸館では、川上明孝館長より金箔の生産過程などを縷々説明を受け、全国シェア99%を誇る金箔の素晴らしさを実感した。

前日夜に海外出張から戻った西田理事長と楽しく昼食交流したあと、一行は



昼食交流会

西田理事長と中川専務理事の見送りで名古屋に向けて金沢を後にした。

12月20日(木)



伊勢神宮内宮にて

特急伊勢志摩ライナーに乗車して、三重県伊勢市の伊勢神宮内宮を参詣した。好天に恵まれているものの、内宮の森は清廉な寒さを感じるものであり、神々の国たる所以を感じたであろうと期待した。

12月21日(金)

離日を前に、名古屋城に出向き、工事中で内覧できない天守閣を眺望したのち、2018年6月から全面公開された本丸御殿を見学した。来訪者を圧倒する絢爛豪華な内装を施した接見の間とは大きく趣の異なる落ち着いた居所などを興味深く見入っていた。



名古屋城にて

御殿の中とはいえ、冷え冷えとした建物の見学で冷えた身体を金シャチ横丁の「アツアツぜんざい」で温め、全ての日程を終えて、中部国際空港へ向かった。

空港到着後、今まで食してこなかった日本のラーメン文化を体験したのち、団員は搭乗手続きを済ませ、今後の更なる友好交流を誓い合い、5日間の交流を終えた。

事務局長 上野貞彦

〈ろうきん〉教育ローン

【無担保/固定金利】



奨学金借換専用プラン

年 0.5 %

※別途保証料 年0.4%が必要となります

■ ご融資額: 最高1,500万円

■ ご返済期間: 最長20年

■ お使い道: 奨学金の借換資金

(対象となる奨学金は、日本学生支援機構・自治体・学校法人・財団法人等の貸与型奨学金になります。)

■ ご返済方法: 毎月返済または毎月返済・ボーナス返済の併用

■ 担保・保証: 担保は不要です。〈ろうきん〉指定の保証機関の保証が必要です。

「奨学金」の返済額を見直したい

「奨学金」の金利を見直したい

子どもの「奨学金」の借換えも可能!

◎本人および2親等以内の方の「奨学金」借換えにご利用いただけます。



◆上記金利は、2019年2月10日現在適用中です。◆お申し込みいただける方は、原則、勤続1年以上で最終ご返済時の年齢が満76歳未満の勤労者に限ります。◆無担保融資のお一人様の総借入限度額は1,500万円以内となります。◆返済条件を変更された場合、別途手数料が必要となります。◆審査の結果、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。◆詳しくは、最寄りの〈ろうきん〉までお問い合わせください。

ご相談は、最寄りの北陸労働金庫 営業店・ローンセンターまでお問い合わせください。

ZENROSAI NEWS



全労済は「保障の生協」。
支えあう安心。
これからも、もっと大きく。

全労済の 住みいる共済

火災共済・自然災害共済

こくみん共済

総合医療共済

せいいめい共済

マイカー共済

自賠償共済

団体生命共済

交通災害共済

新セット移行共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会